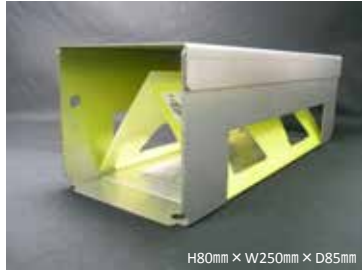


工場外周囲のモニタリング調査は

アウターフレームで!

粘着トラップ専用の金属製カバー **アウターフレーム**が、今までできなかった場所でのモニタリング調査を可能にします。

- ①屋外で粘着トラップが風や水で流されることを防ぎます。
- ②特殊素材でできており、錆で建物を汚しません。
- ③トラップを覆い隠し、内部（捕獲虫）が見えにくい構造です。



H80mm × W250mm × D85mm

H型（三角型トラップ用）



H55mm × W250mm × D90mm

L型（台形型トラップ用）

上部フタは取り外しが可能

側面および底面の端に2箇所ずつ本体固定用の穴が存在



トラップは底面に両面テープなどで固定

使用素材

高耐食性鋼板

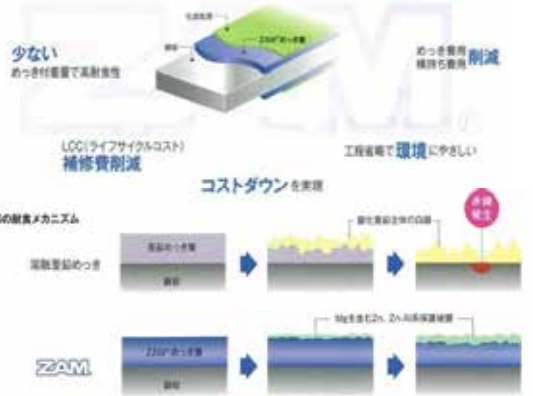
Nisshin Steel Quality Products



亜鉛 (Zn)-6%アルミニウム (Al)-3%マグネシウム (Mg) のめっき層をもつ新しい溶融メッキ鋼板

長寿命化

後めっきの代替可能



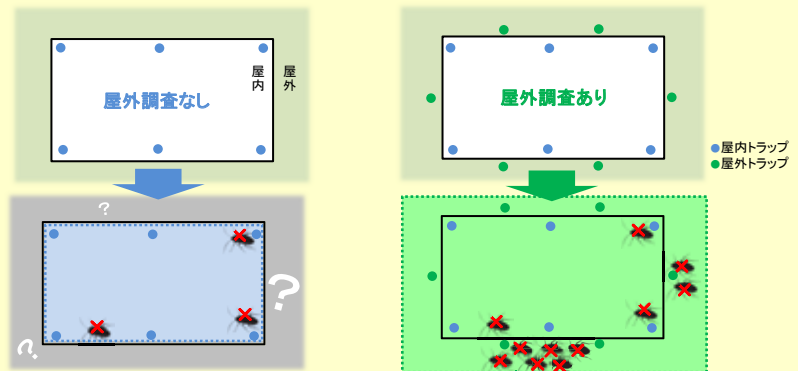
アウターフレームの捕虫調査方法



- ・屋外のどんな場所にも設置が可能
- ・屋内でもトラップの固定・紛失防止に効果的

なぜ屋外でのモニタリング調査が必要か？

薬剤処理などの防虫対策は、モニタリング調査の結果に基づいて行います。調査は屋内のみで行われるのが一般的ですが…



屋外の生息状況を把握できず、対策が行き届かない

全ての発生場所が明らかになり、対策が可能

虫の屋内外における生息状況・対策を打つべき箇所が明確に!

屋内外でモニタリング調査を行うことで、問題となる虫の対策をより適確に行うことができます

【販売元】

【取扱店】